

当園では子供たちの健やかな成長と安全確保、また、職員一人一人の教育・保育の質の向上を図るためにチェックリストを活用し、良かった点や改善点などを再確認しております。

今後益々地域に根ざした施設となるべく、皆様に安心して預けるような環境を整え、子どもたちのために職員一同努力していきたいと思います。

・評価項目の達成及び改善対策

評価項目	改善対策
<p>保育環境整備について</p> <p>毎日園内外の掃除はしているが、掃除や点検が隔々までいきわたっていないこともあった。また、玩具等の破損物にも速やかに対処しているが、破損物が多く感じている。</p>	<p>掃除や点検等は、各自気づいたら速やかに対応するように心がける。月一回の点検等や子ども赤十字集会で子どもたちにも玩具等の使い方伝えてきた。</p>
<p>衛生管理</p> <p>各消毒方法や各感染症の登園基準等あやふやになることがあった。</p>	<p>会議等で消毒方法の再確認をしたり、登園基準法なども表示するようになった。</p>
<p>危機管理について</p> <p>子どもたちが安全で安心な生活が送れるよう、避難訓練を色々な状況を想定して行い、振り返っているが、それが次にうまくつながらないこともある。</p> <p>また、子どもたちのヒヤリハットについても話し合い、職員配置や環境設定を話し合っているが、状況によって臨機応変に対応できないことがあった。</p>	<p>危機管理マニュアルやクレドを再度見直し、各訓練等でた課題を迅速に解決していくよう実践した。</p> <p>また、事故・けがにつながらないように、職員間で話し合っているが、職員の配置や環境設定に応じた対応がとれるように常に声を掛け合いながら、実践している。</p>
<p>個別配慮児の保育の対応について</p> <p>一人ひとりの特性を踏まえ配慮・援助してきたが、その子によって課題が違い、対応に悩むことが多かった。</p> <p>保護者の理解得られず、保護者対応にも悩むことがあった。</p>	<p>研修や専門機関とも連携を図り、対応の仕方を学んだり、職員間で共通理解も図りながら取り組んできた。</p> <p>また、保護者対応としては、なかなか理解が得れないこともあるが、子どもの様子を密に伝えるよう心掛けてきた。</p>
<p>食物アレルギーについて</p> <p>給食の先生と連携をとって、代替え食を提供したり、クラス担任も毎食ごとに確認したりしているが、体調によっては、反応を起こすこともあったので、毎日の視診をしっかりと行っていきたい。</p>	<p>保護者との面談や医師からの診断書をもとに、食事の提供(おやつを含む)をしているが、さらに研修や勉強を積み重ね、安全・安心に園生活を送れるよう取り組んでいく。</p>

## 自己点検の分析

### ① 職員間のかかわりについて

報告・連絡・相談を表示したり、伝達をしたりしているが、浸透していないことも見受けられた。そのため、メモを取るなどをして、確実に伝達できるよう実践している。

### ② 保護者とのかかわり

子どもを思う気持ちは、保護者も職員も同じです。保護者からの話に耳を傾け接していますが、個人的な見解ではなく園の方針を念頭に置き対応しています。園と家庭、地域と互いに寄り添いながら子どもを第一に考え育てていくよう努めています。

### ③ 企画・立案・進行業務について

園から発信する手紙やメールで行事や園の様子を伝えているが、その際は、情報を確実に伝えるよう心掛けています。訂正があるときは、速やかに伝えている。

また、行事等では、早めに立案し子どもも保護者も楽しめるように父母の会とも連携をとって進めている。

### ④ 小学校との連携について

近隣の各小学校の参観日や行事に参加し、その際、1年生の担任と情報交換を行っている。

また、アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムを基に10の姿も意識しながら、子どもたちがスムーズに小学校生活へ移行できるよう意見交換を行っている。

